

個別検診機関のがん検診チェックリスト調査結果について

青森県がん・生活習慣病対策課

2023(令和5)年2月7日

個別検診機関のがん検診チェックリスト調査結果について

- 調査対象 市町村から個別検診を受託している345医療機関
- 調査期間 R4年10月～R5年1月
- 回収率 65.0%(223医療機関から回答)
- チェックリスト項目毎の速報値について

項目	回答の割合
1. がん検診事業の実施に関する要綱をご覧になりましたか。	「はい」82.1%、 「いいえ」17.9% → 要綱を認識していない医療機関が一定割合ある。
2. がん検診の際、検査のほかに問診も実施していますか。	「はい」92.4%、「いいえ」7.6%
3. 問診で症状があった方に対して、検診は実施せず診療を実施するように（またはそのように取り扱うことを説明）していますか。	「はい」77.7%、 「いいえ」22.3% → 症状がある方に、がん検診が実施されている可能性がある。
4. 定期通院中の患者の経過観察として、がん検診を実施していますか。	「はい」75.6% 、「いいえ」24.4% → 本来診療で見べき対象者に、がん検診が実施されている可能性がある。
5. がん検診の結果、要精密検査となった方には、必ず精密検査を受ける必要があることを説明していますか。	「はい」96.9%、「いいえ」3.1%

個別検診機関のがん検診チェックリスト調査結果について

項目	回答の割合
6. 検査結果は少なくとも5年間は保存していますか。	「はい」98.6%、「いいえ」1.4%
7. 【胃内視鏡検診のみ実施している場合は回答不要】 検診に伴う読影や検体の検査はどこで行っていますか。	「1. すべて自施設」17.8% 「2. それ以外」82.2% → 自施設以外での実施が多いことが確認された。
8. 【胃エックス線、肺、乳がん検診のうち、1以上実施している場合】読影は必ず二重読影により実施していますか。	「はい」66.1%、「いいえ」33.9% → 前項と併せて実態の把握に努めるとともに、生活習慣病検診従事者指導講習会（胃がん検診読影従事者指導講習会等）への参加を促すこととする。
9. 自施設のプロセス指標（要精検率・精検受診率・がん発見率・陽性反応適中度）について、直近（調査年度の1～2年前の）数値を把握していますか。	「はい」33.2%、「いいえ」66.8% → 医療機関毎のプロセス指標（現在集計中）を提供する予定。
10. 今後、県や医師会、弘前大学等でがん検診に係る講習会等を実施することがあれば参加してみたいか。	「はい」77.5%、「いいえ」22.5%

今後の対応について

- 令和3年度から、郡市医師会、市町村の協力を得て、個別検診機関に対してチェックリスト提出を依頼している。回収率向上に向けて、引き続き関係機関との連携を図りながら個別検診機関に働きかけしていく。
- 個別検診機関に対して「科学的根拠に基づくがん検診の要綱」の浸透を図るため、弘前大学や県医師会と連携の上、研修会を開催する。